



令和5年1月16日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和5年1月15日(日)午前1時頃、海上自衛隊は、大正島(沖縄県)の北東約120kmの海域において、同海域を南東進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻(艦番号「155」)及びジャンカイⅡ級フリゲート1隻(艦番号「515」)の計2隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島(沖縄県)との間の海域を南東進して太平洋に向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第1航空群所属「P-1」(鹿屋)及び第1海上補給隊所属「はまな」(佐世保)により、情報収集・警戒監視を行った。

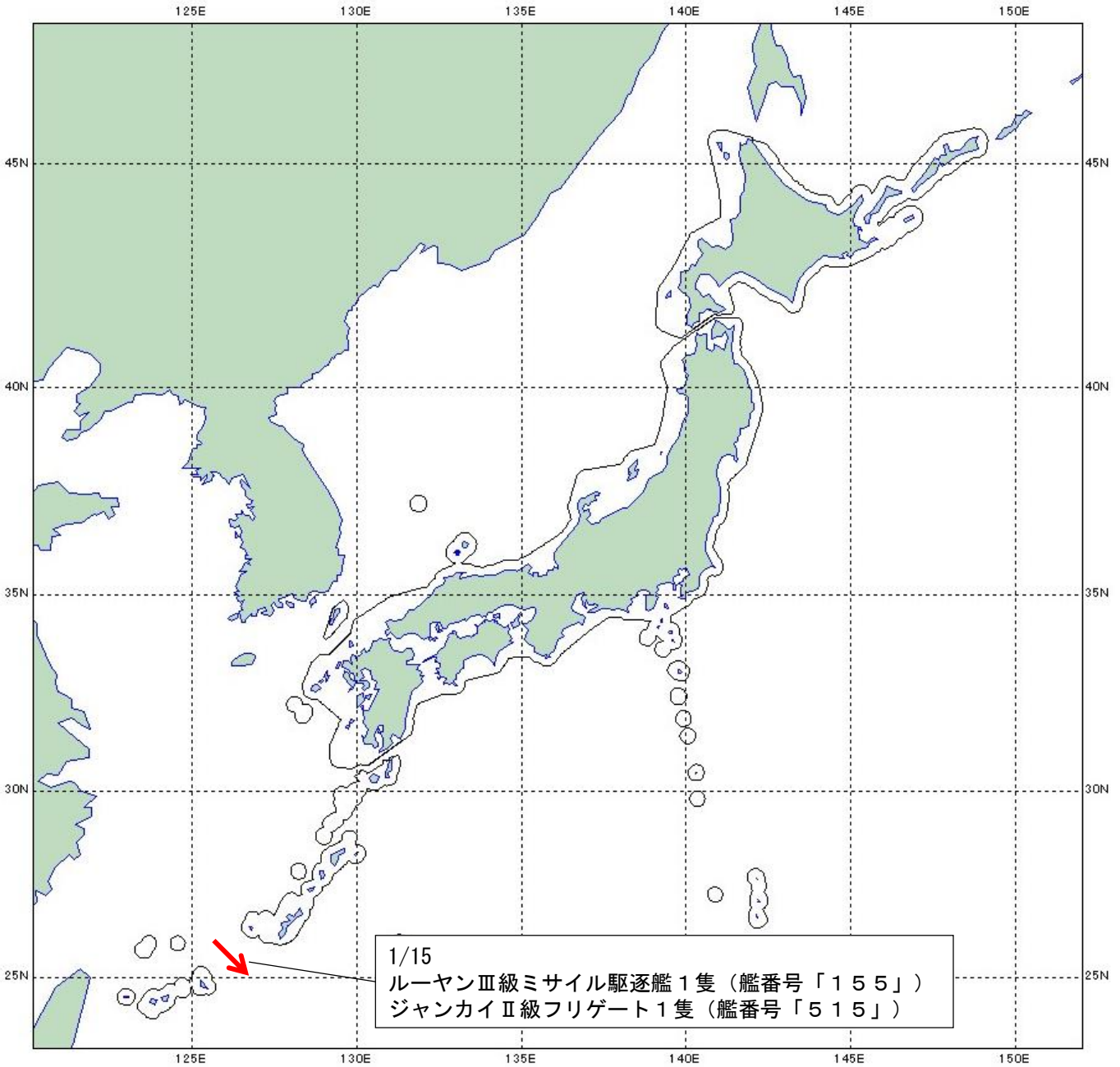
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻（艦番号「155」）




ジャンカイⅡ級フリゲート1隻（艦番号「515」）



行動概要



 : 中国海軍艦艇